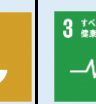
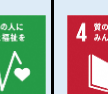


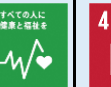
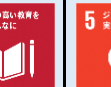
SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

- ・ 期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。
- ・ 期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
人権・ 労働	1 【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	採用や人事評価において、性別・年齢・国籍等を問わず公平な基準を設けるとともに、全従業員に対する定期的な意識啓発研修を実施。					○			○		○						○	
	2 【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	社内ハラスメント相談窓口の設置と、全管理職・部門長に対するハラスメント防止研修の受講義務化。					○			○								○	
	3 【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	自動車販売やリース契約、整備業務のICT化・ペーパーレス化による業務効率化を図り、残業時間の削減と有給休暇取得を奨励。								○									
	4 【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	外国人スタッフの採用等にあたり、適正な労働条件の提示と、母国語での相談窓口・サポート体制を提供する。				○				○		○							
	5 【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	整備工場内・钣金塗装現場での安全基準の徹底、定期的な安全パトロール、及び整備士への保護具等の支給と着用義務化。			○					○									
	6 【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	定期的なストレスチェックの実施と、必要に応じた外部カウンセラーによるメンタルヘルス相談体制の整備。			○														
	7 【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	定期的なストレスチェックの実施と、必要に応じた外部カウンセラーによるメンタルヘルス相談体制の整備。					○			○		○							
	8 【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	全国トップクラスの販売・リース実績を支えるため、代表による直接指導や、接客・整備スキル向上に向けた社内研修・資格取得支援(検査員資格等)の拡充。			○					○									
	9 【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	パート・アルバイト等を含めた全従業員に対し、業務内容と成果(販売台数や整備実績)に応じた評価制度の導入と同一労働同一賃金への対応。				○				○	○								
	10 【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済									○		○							

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	整備・鈑金業務で発生する廃油、廃バッテリー、廃タイヤ、廃部品等の適正処理およびリサイクル業者への確実な引き渡し。											○	○		○			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	LED照明の導入、空調の適正温度管理による電力消費量の削減。							○						○				
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	エコカー（ハイブリッド車・EV等）の販売・マイカーリースを積極的に推進し、地域のCO2排出量削減に貢献。自社の代車や社用車にもエコカーを導入。							○					○	○				
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	フロンガス回収の徹底、水性塗料など環境負荷の少ない塗料・化学物質への切り替えの検討・推進。			○			○					○	○					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	工場・店舗からの排水管理を徹底し、油水分離槽の定期清掃を行い、有害物質の河川・土壌への流出を防止。						○									○		
16 環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	洗車業務における節水型高圧洗浄機の導入や利用方法の見直しにより、水資源の効率的な利用に努める。						○											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	【予定】自動車整備業における環境ガイドラインの遵守や、国が推奨する環境認証（エコアクション21等）の取得・運用を推進。			○			○	○					○	○	○	○		
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境													○					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境								○						○				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	事務用品や名刺、パンフレット等における再生紙・森林認証紙の積極的な利用と、ペーパーレス商談（電子契約等）の推進。												○	○	○	○		
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	リビルト部品（再生部品）や中古品等の積極的な顧客提案によるリユースの推進と、廃棄部品のリサイクル徹底。						○					○	○	○	○	○		
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	コンプライアンス規程の策定と、取引先からの不当な接待・贈答の禁止を社内に周知徹底。																○	
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	中古車販売やリース契約において、自動車公正競争規約を遵守し、適正な価格表示と誠実な広告宣伝を実施。																○	
24 公正な事業慣行	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	広告宣伝等において他社の著作物や商標権を侵害しない制作体制の構築と、社内PCでのソフトウェア適正利用の徹底。								○	○								
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	自動車販売、自動車保険契約、リース等で取り扱う顧客の個人情報について、厳格な管理体制とシステムセキュリティ強化を徹底。																○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	自動車部品・用品の仕入れにおいて、メーカー等の調達方針を確認し、紛争鉱物排除の取り組みに賛同する。																○	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会	部品業者や外注業者に対し優越的地位の濫用を行わず、公正な取引条件での契約を締結し、相互発展を目指す。					○			○		○		○	○	○	○	○	○

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	法定点検および車検時の確実な整備、リコール情報への迅速な対応により、顧客に安全な車両を提供する。			○									○					
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	整備後の独自保証の提供、納車前点検の徹底、および顧客アンケートを通じたサービス品質(接客・整備技術)の継続的改善。									○								
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境	最新の低燃費車やエコカーを中心としたマイカーリースの提案を強化し、環境に配慮した自動車の普及を促進。						○						○	○	○	○		
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済	高齢者向けの安全運転サポート車(サポカー)の販売促進や、福祉車両の取り扱いを通じた地域交通・安全課題の解決。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	整備工場周辺の騒音・振動対策の徹底と、周辺地域の定期的な清掃活動の実施。				○					○		○	○		○	○		○
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	山梨県内の学生の職場体験やインターンシップの受け入れ、および代表によるセミナー登壇等を通じた教育・地域貢献活動。				○							○			○	○		○
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済	【予定】山梨県内の企業やイベントへの協賛、レンタカーを通じた県内観光業・地域ビジネスの移動インフラ支援。								○	○		○	○	○				
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	道路運送車両法、自動車損害賠償保障法などの関連法規の遵守を徹底し、全社員への定期的なコンプライアンス研修を実施。																○	
36	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	自動車総合サービスとしての経営理念とSDGsの関連性を明確にし、朝礼や会議を通じて全社員に共有。								○	○								○
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	【予定】コンプライアンスの相談・通報ができる内部通報窓口の設置と、迅速な是正対応ができる体制の構築。																○	
38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	各部門の責任者で構成されるSDGs推進チームを結成し、定期的に取り組みの進捗を確認する。																○	
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	自然災害や重大な交通事故、情報漏洩等のリスクを洗い出し、対応マニュアルの策定と定期的な対応訓練を実施。																○	
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会	全国から同業他社が見学に訪れるリーディングカンパニーとして、業界全体のサービス向上やSDGsの取り組みモデルとなるべく積極的な情報発信を行う。																○	
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																	○	○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	大規模災害時における従業員の安否確認と、地域へのレンタカー・代車等の移動手段提供を含めたBCP(事業継続計画)の策定。									○		○		○			○	

